

[Z会×エクサス]最難関中学受験プレミアム講座
新型コロナウイルス対応講演会実施ガイドライン

プレミアム講座では、以下の点に十分留意し、講演会を実施するものいたします。安心して会場にお越しいただくとともに、感染拡大防止へのご協力をお願いいたします。

1. ご参加の方へのお願い

1-1 講演会等で来室される際には、必ず事前にご自宅で検温するようお願いいたします。呼吸器系の症状がある場合、倦怠感のある場合、37.0℃以上の発熱が認められる場合にはご参加をお控えください。ご本人ならびにご家族に同様の症状がある場合にもご参加をお控えください。発熱の場合には短期間であっても、症状がなくなってから2週間を経過していないときにはご参加をお控えください。保健所等から濃厚接触者と認定された場合にも、2週間を経過していないときにはご参加をお控えください。また、ご家族など身近な方に倦怠感や息苦しさを伴う発熱があって検査を受けた場合、陰性の診断でも原則として症状がなくなってから2週間を経過していないときにはご参加をお控えください。

なお、来室時には、非接触型の体温計で、スタッフが検温をさせていただきます。

1-2 参加者の方はマスクの着用をお願いいたします。お持ちでない場合には支給いたしますので、スタッフまでお声がけください。来室時にはアルコール消毒液を用いての手指の消毒を行い、在室時にはトイレに常備している石鹸を用いてのこまめな手洗い、うがいをを行い、感染の防止を心がけてください。会場内では咳エチケットにもお気をつけください。

1-3 来室後、体調が優れない場合は速やかにスタッフまでお声がけください。

1-4 体調不良が認められる場合、帰宅していただくことがございますので、ご承知おきください。

1-5 海外渡航の予定がある方は、渡航先及び期間について予めお知らせください。海外から帰国された方、もしくは海外からの帰国者、感染の疑いがある方との接触歴(同居家族等)のある方は、予めお知らせください。ご参加を見合わせていただく可能性があります。

2. 講演会運営における留意点

2-1 スタッフ・講演者は入社前に必ず検温を行い(入社時にも検温を行います)、37.0℃以上の発熱が認められる場合には入社を見合わせ、特に呼吸器系の体調不良には、厚生労働省の指針(<https://www.mhlw.go.jp/content/000628620.pdf>)に従い、適切な窓口にご相談するなどの対応をとり、その指示に従うものとします。

2-2 個別相談時などでは、フェイスシールドを装着し、至近距離での飛沫感染防止策を施します。

2-3 特に多くの方が手を触れる箇所(机・椅子、ドアノブ、スイッチ、テーブル、椅子、エレベーターの押しボタン、トイレの流水レバー、便座等)は頻度を上げて消毒いたします。参加者の方におかれましては、会場外でも不特定多数の方が触れる箇所(電車の吊り革、手すりなど)には触れない、不用意に目・口・鼻などに触れない、こまめな手指の消毒を心がけるなど、接触感染にお気をつけください。

2-4 会場では定期的に換気を行います。危険ですので窓には近づかれないようお願いいたします。また、会場の温度が一定に保たれないこととなりますので、上着など簡単に羽織ることのできる衣服での調整をお願いいたします。ドアは可能な限り常時開放いたしますので、講演時に他教室からの声が聞こえる場合がございますがご了承ください。

2-5 会場の定員には十分留意し、定員を上回る参加人数を設定いたしません。また、可能な限り席を離すようにいたします。

3. 緊急時の対応

3-1 万が一スタッフ・講演者に感染者が出た場合、感染拡大防止のため、講演会中止を含め、速やかに対応策を取ります。

3-2 政府・公的機関ならびに建物管理会社からの要請を受けて、急遽講演会中止とすることがございます。

以上